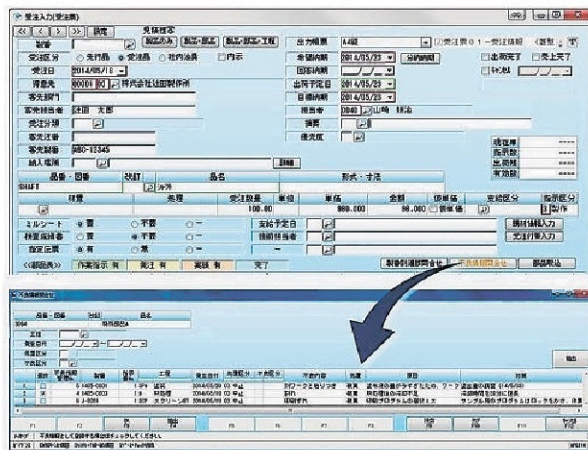


多品種少量生産管理システム テクノア、最新版発売

業務用ソフトウェア
開発のテクノア(岐阜
市本荘中ノ町、大道等
社長)は、多品種少量
生産の機械加工業向け
生産管理システム「T
ECHS-BK」の新
バージョン(Ver.
3・1)を発売した。
スケジューラーソフト
と連携して自動で日程
計画を作成する機能な
どを追加した。価格は
98万円から。



受注入力すると過去に発生した不良を表示する機能をつけたTECHS-BKの最新バージョン

金型製造業向けで国内トップシェアを持つスケジューラーソフト「Dr.工程」との連携機能を追加。工程や機械の負荷を基に最適な日程計画を自動で立案できる。

また不良情報の登録機能も追加。受注入力すると過去に同じ品番で発生した不良を表示し、作業指示書に印刷して不良品の発生を回避できる。1台の機械で複数の製品番号の作業を同時に行う場合、バーコードリーダーで一度に作業実績を登録すると、1個当たりの加工時間を自動で計算する機能も付けた。